

持続可能な財政運営を目指して！

本市は、平成17年度に「相生市財政SOS宣言」を発し、平成18年度から5年間の第1期行財政健全化期間において、平成17年度一般会計当初予算額対比20%の削減、平成23年度から5年間の第2期行財政健全化期間において、「子育て応援都市」を宣言し、子育て・定住促進施策『11の鍵』の実施により人口の社会減少の抑制、平成28年度から5年間の第3期行財政健全化期間において、緊急予算規模削減対策などの取り組みにより約8億6千万円の削減効果を生み出しました。

しかしながら、公共施設の老朽化に伴う更新経費などにより、本市の財政状況は今後も厳しく、将来にわたり市民に必要な行政サービスを安定して提供していくため、引き続き持続可能な財政運営を行わなければなりません。

そこで、令和3年度から5年間の行財政運営の指針となる『第4期相生市行財政健全化計画』を策定しました。

このコロナ禍において、積極的に新しい生活様式へ対応するためにも、持続可能な財政運営の実現に向け、市民のみなさまのご理解とご協力をよろしくお願いします。

相生市長 **谷口 芳紀**

～ 第4期相生市行財政健全化計画の概要 ～

目標(1) 第6次相生市総合計画を積極的に推進します！

第6次相生市総合計画では、「いのち輝き 絆ひろがる あいのまち」を将来像として、これまで築いてきた絆を更に大きく広げ、市民だけではなく、本市に関わりのある全ての人々が絆でつながる取り組みを加速させ、本市の持っている資源をより豊かなものにし、未来の世代に引き継ぐ、持続可能な定住性の高いまちづくりを目指します。

目標(2) 持続可能な財政運営を行い、 実質単年度収支の黒字化を目指します！

歳入が減少する中で、限られた財源を有効に活用し、事業の選択と集中による歳出管理を行い、地方債の発行管理及び財政調整基金からの繰り入れを抑制することで、次代に負担を先送りすることのない、堅実で持続可能な財政運営を行い、実質単年度収支の黒字化を目指します。

数値 目標

目標を達成するため、大規模災害等に対応するための財政調整基金（積立金）の確保と次世代への負担（借入金）を適正に管理します。

項目	令和7年度末目標値
財政調整基金残高	10億円以上
将来負担比率 ※国の基準は350%以下	100%以下

主な取組事項

令和3年度から7年度までの5年間、下記の取り組みを行います。
また、中間年の令和5年度に見直しを行います。

①緊急予算規模削減対策

第3期行財政健全化計画において実施した事務事業の見直しを踏まえ、自主事業一覧として把握し、数値目標の水準に達しない場合は、廃止等を検討します。

②普通建設事業費等の削減・平準化

普通建設事業について、必要性、緊急性、住民満足度などに加え、特定財源の確保も含め、その優先順位を決定します。起債が多額となる場合は、償還期間延長（10年償還から20年償還）を実施します。地方債について、将来世代との負担を考慮しながら起債を行います。

③社会資本の適正な維持管理の推進

公共施設等の老朽化対策について、将来の人口減少社会を見据え、公共施設等総合管理計画に基づき、施設総量の管理などにより事業費の縮減や平準化を図ります。

④人件費の適正管理

第6次定員適正化計画に基づき、計画的な職員採用、事務事業の見直しや民間委託、多様な任用制度等の活用を図ります。

⑤地方債の発行管理

地方債の発行額をその年度の公債費の元金償還額以下となるよう償還期間や据置期間の設定などを行います。

⑥使用料及び手数料などの公共料金の見直し

社会経済情勢などを考慮しながら受益と負担の適正化を目指します。下水道使用料について、適正な使用料収入の確保及び汚水処理費の削減について検討します。

⑦基金の運用・管理

基金充当事業の見直しを行い、一般財源による充当を抑制します。基金の資金運用について、安全性を最優先にリスクを最小限とし、運用益の確保に努めます。

用語の説明

用語	説明
実質単年度収支	1年間の収支から、前年度からの繰越金、財政調整基金の積み立てや取り崩しなどを控除したもの
財政調整基金	公共施設整備や災害などの予期せぬ支出に対応するための積立金
将来負担比率	将来負担すべき負債が、1年間の収入に対しての割合を示す比率
起債、地方債	公共施設や道路等を整備するため資金を調達すること
普通建設事業費	道路、橋りょう、公園、学校などを整備する経費
公債費	資金の調達のために借り入れた地方債の元利償還金など

詳細は、下記ホームページをご覧ください。

<http://www.city.aioi.lg.jp/soshiki/zaisei/kenzenkakeikaku04.html>

【お問い合わせ先】 財政課財政係 ☎0791(23)7127